

安全で快適な地域づくり

玄海原子力発電所に関連する防災対策として、緊急時防護措置準備区域（UPZ）を対象とする避難道路の整備や財政支援などについて、国や県への働きかけを強化します。

また、災害の発生時に市民の皆さんに迅速かつ確実に災害情報を伝達する防災行政無線の整備に着手するほか、防災や減災をテーマとするフォーラムを開催し、地区防災会はもとより市民の皆さんの防災に対する意識の向上を図ります。

福岡都市圏からの移動時間を大幅に短縮し、広域的な交流を拡大するとともに、災害時には避難路ともなる西九州自動車道については、いよいよ唐津市から南波多町までと山代町から松浦市までの2つの区間が開通することから、ウォーキング大会などの記念事業を開催するほか、市内全区間の早期開通に向け、関係機関への提案活動に取り組みます。

また、臨港道路七ツ島線をはじめ国道204号バイパスや都市計画道路大坪木須線など、交通の利便性を高め、物流や観光、防災など市民生活や経済活動を支える重要な都市基盤となる幹線道路の整備を促進するほか、市街地における交通の円滑化を図るため、新たに都市計画道路大坪小学校線の整備に着手します。

伊万里港の整備については、浦ノ崎地区廃棄物処理用地の産業用地としての活用に向け、埋め立ての促進をはじめ港湾計画の変更などについて、関係機関に対し強く働きかけます。



防火フェスタで消防職員に指導を受けながら真剣に消火器を操作する子どもたち

● 防災行政無線施設整備事業(新)

764万円

市民の生命、財産を災害から守るため、防災行政無線の整備について基本設計などを行います。

財源 県680万円 市84万円

▼ 防災危機管理課

● 防災活動事業（防災・減災フォーラム(新)）

178万円

自主防災組織の活動を促進するため、地域の防災マップ作成に要する費用の補助を行います。また、市制60周年を記念し、佐賀県地域防災力向上促進事業費補助金を活用し、防災・減災フォーラムを開催します。

財源 県50万円 市128万円

▼ 防災危機管理課

● 西九州自動車道整備促進事業（西九州自動車道等開通記念事業費補助金(新)）

128万円

西九州自動車道の本市への延伸などを記念し、記念イベントと祝賀会を開催します。

財源 市128万円

▼ 伊万里湾総合開発・国道対策課

● 都市計画道路整備促進事業（県営事業）

業負担金

4005万円

都市計画道路大坪木須線および八谷掘駅前線の整備に要する経費を負担します。

財源 市債3600万円 市405万円

▼ 都市開発課



災害時の危険箇所や避難経路などを確認しながら『わがまち・わが家の防災マップ』を作成する地域の人たち

● 都市計画道路整備事業（大坪小学校線(新)）

1500万円

社会资本整備総合交付金を活用し、都市計画道路大坪小学校線の整備に着手します。

財源 国825万円 市債670万円 市5万円

▼ 都市開発課

● 市道改良事業（単独）

1199万円

市道の改良や舗装工事を行います。

財源 県1070万円 市129万円

▼ 建設課

●道路管理事業 8494万円

市内全域の市道の維持補修工事などを行います。

財源 県5750万円 市2744万円 ▼建設課

●河川管理事業 1384万円

準用河川および普通河川の正常な機能維持と、河川の排水機場や樋門などの管理を行います。

財源 国314万円 県281万円 市789万円 ▼土木管理課

●煤屋川改修事業 1833万円

社会資本整備総合交付金を活用し、準用河川煤屋川は狭く蛇行しているため台風や豪雨時は頻りに氾濫し、農地や家屋が浸水被害を受けることから、改修工事を行います。

財源 国600万円 市債1180万円 市53万円 ▼土木管理課

●都市公園管理事業 3964万円

都市公園38施設の清掃、樹木などのせん定・防除、遊具の点検などの維持管理を行います。

財源 使用料16万円 諸収入7万円 市3941万円 ▼都市開発課

●市営住宅改修事業 4442万円

社会資本整備総合交付金を活用し、老朽化が著しい市営住宅の改修工事を行います。

財源 国2123万円 諸収入10万

円 市債2260万円 市49万円 ▼建設課

●空き家等管理促進事業 278万円

平成25年1月に施行した空き家等の適正管理に関する条例に基づき、危険な空き家などに対して適正な措置を行います。

財源 国113万円 市165万円 ▼建設課

●散弾銃射撃場環境調査事業(新) 1721万円

市散弾銃射撃場および旧散弾銃射撃場における鉛対策のための土壌調査を行います。

財源 市1721万円 ▼体育保健課

●波多津簡易水道区域拡張事業(深谷地区)(水道事業特別会計) 3790万円

水道未普及地域である波多津町木場深谷地区に水道施設を整備し、波多津簡易水道の給水区域を拡張します。

財源 国1128万円 市債2500万円 市162万円 ▼水道部工務課

●有田川浄水場更新事業(水道事業特別会計) 12億1926万円

施設の老朽化や水源の水質変化などに対応し、安全・安心で良質な水道水を供給するため、高度浄水処理施設への更新を行います。

財源 国3億2100万円 市債6億

円 出資金1億6923万円 市1億2903万円 ▼水道部工務課

●公共下水道事業(公共下水道事業特別会計) 19億9234万円

快適な生活環境を確保し、公共用水域の水質保全を図るため、下水道整備を推進します。

財源 国1800万円 市債6億8810万円 使用料など5億6624万円 市7億2000万円 ▼下水道課

●浄化槽設置促進事業 1811万円

浄化槽を設置する世帯に対して補助を行い、生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止を図ります。

財源 国578万円 県604万円 市629万円 ▼下水道課

●浸水対策事業 4億4118万円

満潮時に豪雨が重なった場合、道路などが冠水する馬伏地区と松島搦地区に、雨水渠や排水機場などの整備を行います。

財源 国2億1680万円 市債2億980万円 市1458万円 ▼下水道課

●一般廃棄物収集運搬事業 1億5042万円

ごみを分別収集するための指定ごみ袋などの製作を行うとともに、一般廃棄物の収集運搬を業者へ委託し実

施します。

財源 手数料1億949万円 諸収入30万円 市4063万円 ▼環境課

●環境センター管理運営事業 2億8634万円

市内から排出されたごみ(一般廃棄物)を衛生的かつ適正に処理するため、老朽化した焼却施設を安全に稼働できるように管理運営を行うとともに、ごみのリサイクル処理を行います。

財源 諸収入1407万円 市2億7227万円 ▼環境課



多くの人でにぎわう市役所公用車庫で開催されるリサイクルバザー

●伊万里・有田地区衛生組合運営負担金
2億8461万円

伊万里・有田地区衛生組合が行うし尿処理や火葬場事業の運営経費を負担します。

財源 市2億8461万円 ▼環境課

●ごみ処理広域化推進事業

1億8795万円

佐賀県西部4市5町で構成する佐賀県西部広域環境組合に対して経費を負担し、新施設の建設を推進します。また、今年度は、ごみ処理施設建設工事や取付道路維持補修工事などを行います。

財源 市1億8795万円

▼環境課

●一般廃棄物処理基本計画改定事業(新)

200万円

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、一般廃棄物処理基本計画を策定し、ごみの減量化と資源化を図ります。

財源 市200万円

▼環境課

●広域ごみ処理施設建設に係る地域振興事業(新)

2845万円

佐賀県西部広域環境組合と松浦町広域ごみ処理施設建設対策協議会との間で締結された地域振興策協定に基づき、組合からの依頼を受け、松浦町の地域振興事業を行います。

財源 繰入金2845万円

▼環境課



佐賀県西部広域環境組合が建設を進めている広域ごみ処理施設の完成予想図

●広域ごみ処理施設建設に係る地域振興基金(新)

5011万円

佐賀県西部広域環境組合と松浦町広域ごみ処理施設建設対策協議会との間で締結された地域振興策協定に基づき、組合からの依頼を受け、松浦町の地域振興事業を行うための資金の積み立てを行います。

財源 財産収入11万円 諸収入5000万円

▼環境課

●伊万里・有田消防組合運営負担金(新)
7億6803万円

4月1日に発足した伊万里・有田消防組合が行う消防事業の運営経費を負担します。

財源 市7億6803万円

▼消防調整課

●消防団車両管理事業

483万円

各地区消防団に配備されている小型動力ポンプなどについて、老朽化に伴う更新を行います。

財源 諸収入476万円 市7万円

▼消防調整課

●鉄道交通支援事業

1167万円

第三セクターである松浦鉄道株式会社との円滑な事業運営のため、松浦鉄道沿線の2県4市2町で組織する松浦鉄道自治体連絡協議会において決定した施設整備事業計画に基づき、施設の整備、更新に対する支援を行います。

財源 市1167万円

▼地域振興・公共交通対策課

●コミュニティバス運行事業

1571万円

高齢者などの交通弱者の移動手段を確保するため、市独自の地域密着型バスの運行を行います。

財源 市1571万円

▼地域振興・公共交通対策課

●バス交通支援事業
880万円

地域の特色ある取り組みとして定着している東山代「元氣バス」事業に対する支援を行います。

財源 市880万円

▼地域振興・公共交通対策課

●防犯灯設置促進事業

120万円

各行政区が行う防犯灯の設置に対し、補助金を交付します。

財源 市120万円

▼総務課

●急傾斜地整備事業

100万円

家屋などの背後地の急傾斜地や崖地の崩壊による被害の増大を未然に防止するための工事を行います。

財源 分担金25万円 県50万円 市25万円

▼土木管理課



雨期を前に地元や防災関係者で行う防災パトロール